

令和6年度使用小学校用教科用図書の「採択教科用図書」及び「採択理由」

【算数】

1 採択教科用図書

- 啓林館

2 採択理由

(1) 啓林館は、各学年の目標、内容、学習指導要領の趣旨を踏まえて、次のような編集がなされている。

- 構成・配列については、児童が苦手としやすい単元を分割して配置し、年間を通して定着が図られるようにするなど、スパイラルを意識した構成・配列の工夫がされている。
- 内容・指導の工夫については、数学的な見方・考え方を働かせるために、めあてにつながる問いや気づきを掲載して主体性をもたせ、その後の学び合いで深めたいポイントを可視化するなど、主体的・対話的で深い学びを展開することができるような工夫がされている。
- 使用上の利便性については、児童にとって分かりやすくするために、1単位時間の学習内容をページ末で区切り、「めあて」と「まとめ」を明記するとともに、「数学的な考え方」を明確化して掲載することで、児童が主体的に学習に取り組み、対話的な学びが充実するように配慮されている。
- 地域課題への対応については、基礎・基本の学力を身に付けさせるために、二次元コードの練習問題のヒントや動画による図の描き方などが示されているとともに、つまずきやすい問題に①マークを付け意識させるように配慮されている。

(2) 啓林館は以下の点で、特に本地区の実態に合致していると言える。

- 児童が主体的に学習に取り組むことができるようにするために、一単位時間の「めあて」と「まとめ」を示したり、授業中のノートの取り方を例示したりするなどの工夫が見られる。
- ノート指導について、1年生の入学時期はスタートブックとして別冊にしたり、図と文字のバランスを工夫するなど、発達の段階に応じた配慮が行き届いている。

日向市教育委員会においては、北部採択地区協議会での「研究資料」及び専門委員の報告に対する質疑・応答後の選定結果を参考に、教育委員による協議がなされ、啓林館の教科用図書が最適であるとして採択した。